

令和3年度公営企業局予算見積総括表

電気事業会計

令和3年度予算見積額	1,499,971 千円
令和2年度当初予算額	2,507,565 千円
差引増減額	△ 1,007,594 千円
対前年度比率	59.8 %

工業用水道事業会計

令和3年度予算見積額	397,435 千円
令和2年度当初予算額	380,119 千円
差引増減額	17,316 千円
対前年度比率	104.6 %

病院事業会計

令和3年度予算見積額	16,809,083 千円
令和2年度当初予算額	17,687,125 千円
差引増減額	△ 878,042 千円
対前年度比率	95.0 %

※令和3年度予算見積額には、人件費(概算)を含むため、今後変更となります。

様式 2

1 令和3年度予算の基本的な考え方

【電気事業会計及び工業用水道事業会計】

- 平成31年度からの「経営戦略」に基づいて、地方公営企業としての経済性を発揮し、環境にやさしいクリーンな電力と低廉で良質な工業用水の安定供給に努め、産業や地域の振興に貢献します。
- 容量市場や非化石価値市場等の新たな電力市場やFIT・FIP制度の動向といった電力システム改革等へ柔軟に対応しながら安定した経営を維持し、施設の老朽化対策及び豪雨災害対策の観点から施設等の強靱化（更新・修繕）に取り組みます。
- 再生可能エネルギーの導入促進に取り組むとともに、物部川流域の環境保全や環境整備などの地域貢献事業を推進します。
- 用水型企業の減少などにより工業用水を取り巻く状況は厳しいですが、給水先の拡大や費用削減に取り組むとともに、施設の老朽化対策及び南海トラフ地震対策の観点から、安定給水を継続するため、鏡川工業用水道の配水管路の優先整備区間（約1.5km）の早期整備を目指します。

【病院事業会計】

- 今年度策定する「高知県立病院第7期経営健全化計画」に基づき、地域生活を支える中核病院として、地域の医療機関等との連携のもと、質の高い医療の持続的な提供が可能となる健全経営を目指します。
- 今年度導入しているコンサルタントの提案を受け、医療提供体制の最適化による新たな加算を取得するなど、収支改善に取り組めます。
- 初期臨床研修医や専門医を目指す専攻医を積極的に受け入れ、将来の地域医療を支える医師の養成、確保に努めるとともに、医師事務作業補助者の配置等により医師の負担軽減に取り組めます。さらに、医師の働き方改革を進めるため、計画的な労働時間の短縮に取り組めます。
- 新型コロナウイルス感染症への対応については、引き続き院内感染の防止の徹底を図るとともに、受入病床の継続や検査体制の確保など、適切な医療提供体制を維持していきます。

2 令和3年度予算見積額

(電気事業会計)

単位：百万円

項目	R2当初 予算額	R3当初 見積額	増減 (R3 - R2)	主な増減理由
1 収益的収入	1,665	1,755	90	
営業収益	1,623	1,713	90	・水力電力料の増 90
財務収益	24	24	0	
営業外収益	16	16	0	
特別利益	2	2	0	
2 収益的支出	1,416	1,340	▲ 76	
営業費用	1,362	1,212	▲ 150	・修繕費の減 ▲50、除却費の減 ▲62
財務費用	5	5	0	
営業外費用	45	119	74	
特別損失	1	1	0	
予備費	3	3	0	
収益的収支	249	415	166	
3 資本的収入	309	7	▲ 302	
投資有価証券償還金	300	0	▲ 300	・保有地方債の減 ▲300
貸付金償還受入金	9	7	▲ 2	
4 資本的支出	1,092	161	▲ 931	
建設改良費	739	107	▲ 632	・機械設備の取得減 ▲626
投資その他の資産	300	0	▲ 300	・投資の見送りによる減 ▲300
企業債償還金	32	33	1	
繰出金	20	20	0	
予備費	1	1	0	
資本的収支	▲ 783	▲ 154	629	

(工業用水道事業会計)

単位：百万円

項目	R2当初 予算額	R3当初 見積額	増減 (R3 - R2)	主な増減理由
1 収益的収入	314	316	2	
営業収益	206	191	▲ 15	
営業外収益	107	124	17	・長期前受金戻入の増 17
特別利益	1	1	0	
2 収益的支出	298	289	▲ 9	
営業費用	285	278	▲ 7	・給水費の減 ▲22 ・資産減耗費の増 16
営業外費用	10	8	▲ 2	
特別損失	2	2	0	
予備費	1	1	0	
収益的収支	16	27	11	
3 資本的収入	0	0	0	
4 資本的支出	82	109	27	
建設改良費	52	80	28	・有形固定資産の減 ▲22 ・鏡川工水管路更新詳細設計の増 50
企業債償還金	20	21	1	
借入金償還金	9	7	▲ 2	
予備費	1	1	0	
資本的収支	▲ 82	▲ 109	▲ 27	

項目	R2当初 予算額	R3当初 見積額	増減 (R3 - R2)	主な増減理由
1 収益的収入	14,595	14,615	20	
医業収益	10,973	10,517	▲ 456	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による医業収益の減 ▲456
医業外収益	3,622	4,075	453	・新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金（病床確保）の増 443
特別利益		23	23	・退職給付引当金戻入の増 23
2 収益的支出	14,951	14,847	▲ 104	
医業費用	14,586	14,473	▲ 113	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による患者数の減少に伴う診療材料費の減 ▲127
医業外費用	292	277	▲ 15	
特別損失	72	96	24	
予備費	1	1	0	
収益的収支	▲ 356	▲ 232	124	
3 資本的収入	2,398	1,743	▲ 655	
企業債	1,110	573	▲ 537	・建設改良費の減に伴う企業債の減 ▲537
借入金	353	306	▲ 47	
負担金	935	860	▲ 75	
補助金		4	4	・人工呼吸器更新にかかる新型インフルエンザ患者入院医療機関整備事業費補助金等の増 4
4 資本的支出	2,736	1,962	▲ 774	
建設改良費	1,121	590	▲ 531	・R2年度あき総合病院電子カルテシステム導入費用の減 ▲795
企業債等償還金	1,615	1,372	▲ 243	・H27年度借入の企業債（幡多けんみん病院電子カルテ含む）の償還終了による減 ▲339
資本的収支	▲ 338	▲ 219	119	

令和3年度 公営企業局の施策のポイント

【電気事業・工業用水道事業会計】

1. 施設の老朽化対策（豪雨災害への対策）

※ []は令和2年度当初予算

杉田発電所洪水吐ゲート用電動機取替

資本的支出 **21,945千円 [0千円]**

頻発する豪雨に備えるため、老朽化が進んだ杉田ダムのゲート（4門）を開閉する電動機を取り替えます。

吉野発電所下流護床工修繕

収益的支出 **37,510千円 [0千円]**

豪雨に備えるとともに河川環境を保全するため、吉野発電所下流の河床を安定させる護床工を修繕します。

2. 再生可能エネルギーの利活用の推進

市町村等が実施する再生可能エネルギーの導入に向けた取組や知事部局が実施する再生可能エネルギーの利活用を促進するための事業を支援します。

資本的支出 **30,785千円 [54,315千円]**

3. 施設の老朽化対策（南海トラフ地震対策）

鏡川工業用水道 管路更新詳細設計委託業務

資本的支出 **49,995千円 [0千円]**

法定耐用年数（40年）を経過し、劣化が著しい**優先整備区間**（筆山配水口から南ノ丸配水分岐地点までの約1.5km）について耐震管による管路更新に向けた詳細設計を行います。

H31概略検討

- ◆ 現況調査
- ◆ 地下埋設物に関する資料の収集・整理
- ◆ 更新ルート（案）の選定、課題整理 など

R2基本設計

- ◆ 基本設計図の作成
- ◆ 移設管に対する接続方法
- ◆ 管路口径のダウンサイジング検討
- ◆ 概算工事費の算出 など

R3詳細設計

- ◆ 現地測量
- ◆ 地質調査等
- ◆ 実施設計

R4～管路更新

- ◆ 工事着工
- ※ 料金改定

1. 経営の健全化

※[]は令和2年度当初予算

新 第7期経営健全化計画の推進

令和3年度から開始する「高知県立病院第7期経営健全化計画」に基づき、地域生活を支える中核病院として、地域の医療機関等との連携のもと、質の高い医療の持続的な提供が可能となる健全経営を目指します。

新 夜間看護補助体制加算等の取得による経営改善

収益的収入 151,252千円 [0千円]

収益的支出 62,723千円 [0千円]

今年度導入しているコンサルタントの業務改善の提案による、夜間看護補助者の派遣契約を行い、夜間看護補助体制加算等の取得による増収を図ります。

2. 医療提供体制の整備

拡 医療機能の強化に向けた機器等の整備

資本的支出 589,764千円 [1,121,459千円]

債務負担行為 1,430,348千円 [0千円]

地域の中核病院として、質の高い医療の提供を行うため、機器等の整備により医療機能の強化を図ります。

- ・ベッドサイドモニタ、デジタルX線画像診断システム画像制御装置の更新（あき）
- ・磁気共鳴画像診断装置、一般X線撮影装置の更新（幡多）
- ・医療情報システム、調剤支援システムの更新（幡多 債務負担）など

コ 新型コロナウイルス感染症対策の推進

資本的支出 3,094千円 [0千円] (再掲)

収益的支出 844千円 [0千円]

新型コロナウイルス感染症については、引き続き院内感染の防止に努めるとともに、適切な医療提供体制を維持していきます。

- ・人工呼吸器の更新（あき）
- ・レンタルハウスの借り上げの継続（幡多）

3. 医療人材の確保

新 医師の働き方改革の推進

収益的収入 23,275千円 [0千円]

医師の働き方改革を進めるため、新たに労働時間短縮計画を策定し、勤務環境の改善に取り組みます。

公営企業局 南海トラフ地震対策及び豪雨災害対策について

■耐震性能の確保について（主な設備）

<対応状況等>

病院事業

あき総合病院

免震構造

幡多けんみん病院

耐震構造

耐震性能有り

電気事業

永瀬発電所

取水口
水圧鉄管

発電所建物

吉野発電所

ダム本体・関連構造物

発電所建物
管理事務所

杉田発電所

発電所建物
ダム本体・関連構造物
(ゲート除く)

ダム関連構造物
(洪水吐きゲート)

耐震性能
NG

耐震性能有り

耐震対策工事済み

貯水位運用（水位低下）
により耐震性能を確保

工業用水道事業

鏡川工水

送水ポンプ場、筆山配水池接合桝
管路L=3.1km
(水管橋：大原町、仲田町、南ノ丸、
港町、孕第2、新青柳橋)

管路L=12.5km
(水管橋：神田川、孕)

耐震性能NG

香南工水

香我美配水池（2基）
管路
水管橋（烏川、山北川）

接合井

旧香南市設備
配水池（2基）
管路

耐震性能有り

耐震性能無し（給水支障の際
に県施設へ切替予定）

耐震対策工事済み

▶約9割が法定耐用年数を
経過しており、耐震管で
更新が必要

R3年度 優先整備
区間(1.5km)の
詳細設計

■その他の主要な対策

県立病院施設

✓ 必要な医薬品、医療ガス、水、食糧7日分を備蓄済み 非常用電源7日間以上の燃料を確保済み

ダム発電施設

✓ 吉野及び杉田ダムでは、非常用電源7日間以上の燃料を確保済み

■豪雨災害対策

- ▶ 適切なダム管理体制の確立（吉野ダム、杉田ダムの事前放流等）
- ▶ 老朽化の状況を踏まえたダム関連設備の適切な修繕・更新

R3年度
杉田ゲート用電動機更新
吉野下流護床修繕

令和3年度 公営企業局予算体系表

1 電気事業会計

		(単位:千円)	
		2年度当初 予算額	3年度当初 予算額
電 気 事 業			
収益的収支		249,487	415,055
収益的收入		1,665,340	1,754,381
水力電力料		1,584,028	1,674,094
雑収益		761	761
風力電力料		37,397	37,784
受取利息・受取配当金		24,323	23,638
駐車場収益・他会計負担金		7,171	7,422
長期前受金戻入		9,295	8,846
特別利益		2,365	1,836
収益的支出		1,415,853	1,339,326
水力発電費		1,060,829	917,355
・ 吉野発電所下流護床工修繕		37,510	
・ 杉田発電所洪水吐ゲート用電動機取替(除却費及び除却損)		3,025	
一般管理費		262,233	253,419
風力発電費		38,125	40,618
支払利息及び企業債取扱諸費		5,291	4,665
新エネルギー推進費		2,134	2,091
駐車場管理費		290	290
消費税及び地方消費税		42,951	116,888
特別損失・予備費		4,000	4,000
資本的収支		△ 783,140	△ 153,586
資本的收入		308,572	7,059
投資有価証券償還金		300,000	0
貸付金償還受入金		8,572	7,059
資本的支出		1,091,712	160,645
建設改良費		738,828	107,135
・ 杉田発電所洪水吐ゲート用電動機取替		21,945	
投資有価証券		300,000	0
繰出金		20,000	20,000
企業債償還金・予備費		32,884	33,510

2 工業用水道事業会計

(単位:千円)

工業用水道事業	2年度当初 予算額	3年度当初 予算額
収益の収支	16,173	27,466
収益の収入	313,485	316,077
給水収益等	205,595	191,179
受取利息・駐車場収益・他会計負担金	4,966	4,564
長期前受金戻入	101,924	119,334
特別利益	1,000	1,000
収益の支出	297,312	288,611
給水費	123,521	102,045
一般管理費	20,755	20,776
減価償却費・資産減耗費	140,354	155,206
支払利息及び企業債取扱諸費	3,516	3,153
駐車場管理費	152	152
消費税及び地方消費税	6,014	4,279
特別損失・予備費	3,000	3,000
資本の収支	△ 82,807	△ 108,824
資本の収入	0	0
資本の支出	82,807	108,824
建設改良費	52,479	79,648
・ 管路更新詳細設計委託業務	49,995	
企業債償還金等・予備費	30,328	29,176

3 病院事業会計

(単位:千円)

病 院 事 業		2 年 度 当 初 予 算 額	3 年 度 当 初 予 算 額
収益的収支		△ 356,555	△ 231,724
収益的収入		14,594,527	14,615,124
医業収益		10,972,598	10,516,950
入院収益		7,721,152	7,348,951
外来収益		2,965,678	2,898,524
その他医業収益		285,768	269,475
医業外収益		3,621,926	4,075,523
特別利益		3	22,651
収益的支出		14,951,082	14,846,848
医業費用		14,586,293	14,472,686
医業外費用		291,352	276,901
特別損失		72,437	96,261
予備費		1,000	1,000
資本的収支		△ 337,977	△ 219,212
資本的収入		2,398,066	1,743,023
企業債		1,110,700	573,300
借入金		352,662	305,539
負担金		934,704	859,861
補助金		0	4,323
資本的支出		2,736,043	1,962,235
建設改良費		1,121,459	589,764
企業債等償還金		1,614,584	1,372,471